

申請書の書き方  
ポイントを解説!

参加費

**無 料**

(要申込)

定員25名

# 地球環境基金 助成金説明会 in 北見

独立行政法人 環境再生保全機構は、民間団体 (NPO・NGO) による国内外の環境保全活動を幅広く支援することを目的とした助成金「地球環境基金」の交付を行っております。この度、平成29年度地球環境基金の募集に関する説明会を北見市で開催いたします。

今回は、助成金申請書の書き方ポイントをお伝えする講座もあります! 初めて助成金を申請する方や検討中の方など、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

2016年 **12月1日 (木)**

18:40~20:30 (開場18:25)

会場

北見市民会館 5号室  
(北見市常盤町2丁目1番10号)

対象

NPO/NGO、社団・財団法人、任意団体

プログラム

18:40~

## 第一部 地球環境基金のご紹介

地球環境基金が提供する助成メニューや審査基準、スケジュール、過去の採択事例など助成金を申請するための情報を紹介します。

19:15~

## 第二部 申請書の書き方講座

ワークシートを使用しながら、助成金申請に必要な活動目標や活動内容、成果などを明確にするためのポイントについて紹介します。



20:15~

## 質疑応答・個別相談会

担当者と直接話すチャンス!

20:30

閉会

<主催>独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

<協力>認定NPO法人北海道市民環境ネットワーク「きたネット」、環境省北海道環境パートナーシップオフィス (EPO北海道)

<後援>北見NPOサポートセンター、北見市



JR北見駅から徒歩15分  
※駐車場あります。

北見市初開催!  
この機会をお見逃しなく



# 地球環境基金とは？

1992年、ブラジル・リオデジャネイロで開催された「地球サミット」で、日本政府は民間の環境保全活動に対し、資金的支援の仕組みを整備することを表明しました。これらの流れを受けて、当時の環境庁が中心となり、1993年、国と民間の拠出による『地球環境基金』が創設されました。

地球環境基金は環境保全活動を行う環境NGO・NPOへ、資金の助成と活動振興に必要な情報提供、調査研究、研修事業を行っています。助成金は、運用益、国からの運営費交付金・民間からの寄付金によって賄われています。

## 採択事例紹介

「低炭素地域づくりを目指して、恵庭市から始める持続可能なまちづくり活動」



平成28年度入門助成  
助成金額：150万円  
助成先団体：  
NPO法人北海道省エネまちづくり協会

←子ども向けの体験学習会の様子

当団体は、増え続ける二酸化炭素排出量を低減して低炭素まちづくりを推進するために、北海道恵庭市をモデル地域とし、恵庭市内の小中学校を対象にした省エネ診断を実施しています。省エネ診断では暖房設備、照明器具等の状況を調査し診断結果をもとに無駄に使われていたエネルギーを削減し、管理者への運用支援を行っています。また、一般市民を対象にした地球温暖化セミナーの開催や、環境イベントでの展示体験・体験教室など省エネに関する普及啓発活動を多面的に展開しています。

地球環境基金の助成メニューを一部紹介

## 若手プロジェクトリーダー活動推進費について

助成事業の若手プロジェクトリーダー活動推進費を助成



複数年にわたる活動推進費（賃金）の助成により、若手プロジェクトリーダーに選ばれた対象者は集中して活動に取り組み、年3回の研修で企画運営や資金調達等のノウハウを学びます。また、他団体とのネットワーク構築も図ることができます。これら包括的な支援により、環境NGO・NPOの次世代を担うリーダーを育成します。

その他、皆さんの活動の幅が広がる多数の助成メニュー（助成金額50～1,200万円/年）をご用意しています。詳しくは説明会、またはホームページをご覧ください。

## お申込・お問い合わせ先

環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）担当：大崎

TEL: 011-596-0921 FAX: 011-596-0931

Email: epoh-webadmin@epohok.jp URL: <http://www.epohok.jp/>

E-mailの方は、ご所属、参加予定人数をお知らせください。

FAXの方は、下記お申込用紙をご使用ください。

ご所属	
ご参加予定人数	

個人に関する情報は、本講座（本研修）開催の目的以外には使用いたしません。

